

見学企業: 出光興産株式会社、コスモシステム株式会社、株式会社日本色材工業研究所
創造システム工学科 物質・生物系 4年 対馬 優歌

この工場見学では3社を見学しました。

1 社目は出光興産株式会社です。

ガソリンで有名な会社ですが、ガソリンを作るだけでなく、200℃以上の耐熱性を持った素材を活かしてお箸やお皿を作ったり、車の部品を作ったり、軽くて丈夫な素材を使ってバドのユニフォームやマリンスポーツでの服を作っていたり、牛のげっぷに含まれるメタンガスが地球温暖化の原因となるため、それを減らす取り組みをしていたり、様々な製品を作ったり取り組みを予想以上にしていて驚きました。体育館は3階建てでバドミントンは全国大会にも出場しているということで、私は就職してもバドを続けたいと思っていたため、かなり興味が湧きました。環境汚染が問題視される前から環境に配慮した会社作りをするというのが社長さんの考えで、姉ヶ崎の工場にも公園のように緑がたくさんあり、地域住民の方に親しまれる工場作りをしているところが素晴らしいなと思いました。

2 社目はコスモシステム株式会社さんです。

正直最初は何をしている会社か詳しくは分かりませんでした。しかし、本社で企業説明を受けている時に基地局を作っている会社さんで東北にも数多く設置し、更には特許まで取得した製品もあることを知りました。普段何気なく使っているスマホはこういった基地局がないと使えませんし、通信インフラを支える職種として社会に非常に大きな役割を果たしている会社さんだとわかりました。ファブレスという工場を持たないものづくりをしている方針を取っていて、工場建設が無い分その費用を開発費に当てたり、市場の変化にスピーディーに対応できたりと多くのメリットがありました。BASECUBE という基地局の土台の部分の製品は特許を取得しており、ドコモやKDDIなど4大キャリア全てにこの商品が売れていると知りました。世界的IT企業のデータセンターにも売られている商品もあり、コスモシステムさんがなかった場合世界は大きく変化するだろうなと思ったくらい日本、そして世界と非常に深い繋がりがありました。最後に、自分の、好きなこと、大切なこと、こだわっていることは何か改めて考えて、過去を見つめると自ずとどんな会社か自分に合っているか見えてくると教えていただきました。この言葉を胸に就活をがんばろうと思えました。

3 社目は株式会社日本色材工業研究所さんです。

化粧品の中身を作製したり、容器に詰める作業を行っていたり、化粧品が好きな私にとっては非常に興味深い会社でした。男女比率はほぼ1:1で少し女性が多いくらいでした。高専から就職する企業の中では男性の方が多くあるイメージだったので、女性も数多く活躍していることに惹かれました。品質管理では、官能試験や装置を使った試験により調べていました。フランスにも子会社を2社持っていて、化粧品メインの会社でフランスに子会社を持つ会社はオンリーワ

ンだと知りました。全国に 380 社の顧客を持ち、プチプラからデパコスまで数多くの商品を取り扱っていることがわかりました。同業他社が断るような期間限定のコスメなども作ることができ、非常に技術力の高い会社だという印象を受けました。SDGs にも力を入れており、環境にとっても配慮されている会社さんだと知りました。

この工場見学で、今まで全く知らなかった会社さんについて深く知ることができ、とても実のある体験をさせていただきました。

どの会社さんも SDGs に配慮し、地球に優しい工場作りや方針を取っていて、環境問題についても考えるきっかけとなりました。

今まではどの企業さんがいいか、初任給や年間休日にばかり目がいてしまいましたが、環境配慮や社会貢献などについても考えて就活していきたいと思います。

この度は貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

